

令和8年度 視覚障がい者サービス協力者「せせらぎの会」

6月研修会を開催しました

- 1 日 時：令和8年6月24日（水） 13:30～15:30
- 2 会 場：岐阜県図書館 研修室
- 3 参加者：視覚障がい者サービス協力者（参加：22 名）
- 4 内 容：「短歌、俳句について」 講師：せせらぎの会 山本 典子氏

前半は、短歌と俳句の構造や、短歌・俳句ならではの言葉や読み方について丁寧に説明していただきました。あわせて、どこで区切って読むと正しく伝えられるか、そのまま読むだけでは正しい意味を伝えられない場合どうすればよいかなど、音訳する際に留意すべきポイントを教えていただきました。

後半は、実際に短歌や俳句を、文字を見ずに聞いて意味が分かるか確認を行いました。そのうえで、文字の説明が必要かどうか、また必要な場合はどのように説明すればよいかを考える実習を行いました。

参加者同士で意見を交わしながら進めることで、たとえ同音異義語があっても、文脈から意味が伝わる場合は説明が不要であるなど、体験を通して音訳における処理の判断について理解することができました。

【令和8年6月に完成した録音図書】（すべて DAISY 版）

『朝日歌壇2026年5月号』朝日新聞社

『朝日俳壇2026年5月号』朝日新聞社

『中日歌壇2026年5月号』中日新聞社

『中日俳壇2026年5月号』中日新聞社